学校番号	１００６

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代保健体育　（大修館）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「保健」においては，学習指導要領の大項目「（１）現代社会と健康」，「（２）生涯を通じる健康」，「（３）社会生活と健康」を内容のまとまりとした。

２　学習の到達目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし，生涯を通じて自らの健康を適切に管理し，改善していく資質や能力を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	現代社会と健康，生涯を通じる健康，社会生活と健康について関心をもち，意欲的に学習に取り組もうとする。	現代社会と健康，生涯を通じる健康，社会生活と健康について，課題の解決を目指して総合的に考え，判断し，それらを表している	現代社会と健康，生涯を通じる健康，社会生活と健康について，課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
評価方法	授業評価	授業評価 定期テスト	授業評価 定期テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1	生涯を通じる健康	生涯の各段階における健康	○	○	○	a：思春期と健康，結婚生活と健康について，課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。加齢と健康について，資料を探したり，見たり，読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：思春期と健康，結婚生活と健康について，学習したことを，個人及び社会生活や事例などと比較したり，分類したり，分析したりするなどしている。また，筋道を立ててそれらを説明している。加齢と健康について，資料等で調べたことを基に課題を見付けたり，整理したりするなどして，それらを説明している。 c：生涯にわたって健康を保持増進するには，生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることについて，理解したことを発言したり，記述したりしている。	受講状況の観察 定期テスト

2		保健･医療制度及び地域の保健･医療機関	○	○	○	a：我が国の保健・医療制度について，関連する資料を探したり，見たり，読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。地域の保健・医療機関の活用について，課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：我が国の保健・医療制度について，資料等で調べたことを基に，課題を見付けたり，解決の方法を整理したりするなどして，それらを説明している。地域の保健・医療機関の活用について，学習したことを，個人及び社会生活と比較したり，分析したり，計画を立てたりするなどしている。また，筋道を立ててそれらを説明している。 c：生涯を通じて健康の保持増進をするには，保健・医療制度や地域の保健所，保健センター，医療機関などを適切に活用することが重要であること，医薬品は，有効性や安全性が審査されており，販売には制限があること，疾病からの回復や悪化の防止には，医薬品を正しく使用することが有効であることについて，理解したことを発言したり，記述したりしている。	受講状況の観察 定期テスト

3		様々な保健活動や対策	○	○	○	a：様々な保健活動や対策について，課題の解決に向けての話合いや意見交換をするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：様々な保健活動や対策について，学習したことを個人及び社会生活と比較するなどしている。また，筋道を立ててそれらを説明している。 c：我が国や世界では，健康課題に対応して様々な保健活動や対策などが行われていることについて，理解したことを発言したり，記述したりしている。	受講状況の観察 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。